

馬上武芸奉納祭



「馬」は私達にとつてもつともそばにいて、私達の為に働いてくれているとても尊い存在です。

目を見れば心癒され、勇壮な姿を見れば勇気を受け、走りを見れば、活力を戴ける。

古代から、私達の御先祖様は「馬」を大切な仲間として、生活の一部として、共に生きてきました。

その馬たちが健康で日々を過ごしてもらえよう、賀茂神社は全国各地より、馬の為に祈りを捧げる、「馬の聖地」でもあります。



賀茂神社社務所

〒523-0058 滋賀県近江八幡市加茂町1691

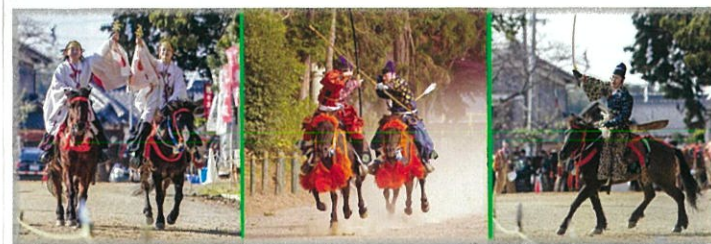
TEL 0748-33-0123 FAX 0748-36-3830

URL <http://kamo-jinja.or.jp>

e-mail otoiawase@kamo-jinja.or.jp

■交通アクセス

JR琵琶湖線「近江八幡駅」より車で10分

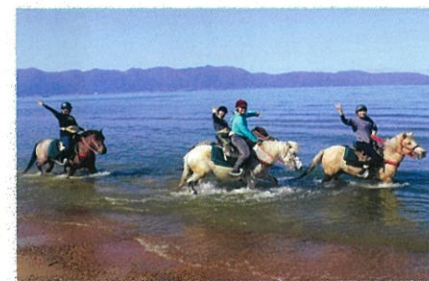


御獵野乃杜牧場

日本の馬と、日本の馬文化が大好きで、1300年以上もの前の天智天皇が、日本初の国営牧場を築いた場所であり、馬の文化を脈々と継承してきた、「日本の馬の聖地」である『賀茂神社』のある町で、平成30年に牧場主である磯部育実さんが立ち上げた牧場です。

日本の在来馬である「木曾馬」の馬の生産と調教をはじめ、和式馬術の研究と実践、古式騎乗の奉納、各地の神事やイベントへの参加を行うほか、かつて行われていた馬を用いたお祭りの復興支援などを通して、日本の馬の良さを皆さまに知っていただく活動をされています。

馬の生産・維持と日本の馬文化普及のため、乗馬体験を実施されています。事前予約制となりますので、下記にご連絡ください。



〒523-0058 滋賀県近江八幡市加茂町1780

TEL 0748-43-0410

URL <http://http://kansai.me/mikarinobokujo>

御獵野乃杜
賀茂神社

<http://kamo-jinja.or.jp>



馬上舞

創作による馬上演舞の奉納です。
神楽鈴による「鈴の舞」、扇や持ち物を
舞を舞うように、馬場で演舞を行います
流し旗の演舞は、吹き流しを持って、流
しや旗を持って馬場を通り抜けます
他に、三騎の扇による馬上舞の演舞や持
ち物を持つての演舞等、手法をこらし奉
納されます。

馬上演武

馬上演武の奉納です
なぎなた（長刀）を持ち、疾走
します。
他、武器を用いて、戦国時
代の戦術を披露戴きます。



賀茂競馬

天智天皇が当地を全国初の国営牧場に選
定され、その頃より馬にまつわる行事が
当地馬場にて行われていました。
平安時代に宮中武徳殿前庭で行われてた
「競馬会」を当地でも継承し、賀茂競馬
として行われています。
古式による正式な競馬行事として、歴史
的にも文化的にも貴重な行事です。
現在の競馬が確立されたのもこの行事が
原型と言われています。
日本最古の国営牧場建設地にあり、競馬・
馬術の元祖であるこの賀茂社で行われ
るのは非常に意義のあることです。

流鏑馬

「やぶさめ」とは、走路を馬が駆け、射
手（いて）が矢を放つて的を射る弓技で
す。古くは、武芸の稽古で行われました。
平安時代は、狩装束をもとに服装・作法
が形式化され、天下泰平・五穀豊穡を祈
願する神事として、各地で行われました。
現代は、馬一頭分が走るのに適した幅に
区切られた走路の中で馬を走らせるのが
一般的となっていますが、かつては実戦
的な訓練とするために、いろいろな形や手
の流鏑馬が行われていました。
いろいろな手法の流鏑馬を奉納戴きます。